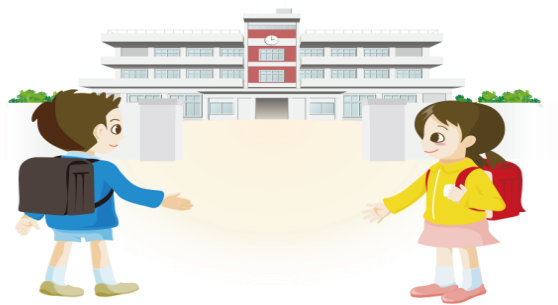


家庭学習の すすめ

【2年生】



大阪市立香簗小学校

【2年生の人へ】《学習のめやすは20～30分》

☆はじめに、しゅくだいにとかかろう！

☆「かていがくしゅうのすすめ」の中からやることをえらんでします。

☆「しゅくだい」と「かていがくしゅう」がおわったら、つぎの日のじかんわりをします。
(はじめは、おうちの人にてんけんをしてもらうようにしましょう。)

《国語》

① 音読（声を出して読みましょう。）

※いまがくしゅうしているところをなんかいよむかをきめて、こえだしてよみましょう。

※気持ちをこめて、てんまるきをつけてよみましょう。

※家の人に聞いてもらい、よみおわったらおんどくカードにサインをもらいましょう。

② ひらがな・カタカナ・漢字などを練習しましょう。

※ならった字を、かきじゅんにきをつけてノートにかきましょう。

※ならったかん字をつかったことばやぶんを書きましょう。

③ 日記・作文

※おもったことやきづいたことをいれて、あそんだことやたのしかったことをにっきか日記に書きましょう。

※「 」をつかって、ともいえひとはなかいわぶん（会話文）を入れたぶんしょうを書きましょう。

⇒保護者の方へ

毎日、音読や漢字の学習をすることで、子ども達の力は確実に伸びていきます。お手数ですが、しっかり見守ってあげてください。

《算 数》

① 何度も計算の練習をしましょう。

※1年生で学習した計算を、正かくにはやくできるようにしましょう。

※たし算やひき算のひっ算のれんしゅうをしましょう。

※計算ドリルのもんだいをくりかえしノートにしましょう。

※九九のあんしょうができるようにれんしゅうしましょう。

② 算数のもんだいを作ってみましょう。

※たし算・ひき算・かけ算になるもんだいを作りましょう。

③ 時計の読み方のれんしゅうをしましょう。

※時計を見て、何時何分か言えるようにれんしゅうしましょう。

※〇分前や〇分後の時こくが言えるようにれんしゅうしましょう。

④ ようぐのつかい方をれんしゅうしましょう。

※ものさしで長さを読めるようにれんしゅうしましょう。

※じょうぎでまっすぐな線（直線）がひけるようにしましょう。

⇒保護者の方へ

計算は正しく身につくようくり返し練習します。間違っ問題は必ずやり直す習慣をつけるようにお願いします。

《読 書》

※ ものがたりやいろいろなしゅるいの本を読みましょう。

⇒保護者の方へ

「国語の力を伸ばすには、生活を国語化せよ。」ということばがあります。生活の中に読書を取り入れ、親子で読書を楽しんでください。

《その他》

- ※ お家の人とそうだんして、お手つだいすることを決めましょう。
決まったら、毎日つづけましょう。
- ※ 家にあるもんだいしゅうやドリルにちょうせんしてもいいです。
- ※ この「家庭学習のすすめ」にのっていない学習も、自分ですすんで考えましょう。教科書に載っている QR コードを読み取ると、これまでの復習やこれからの学年の先行学習を行うことができます。

保護者の皆様へ

① 小学校2年生の学習の特徴は

- ・何でも知りたがっています。そして、頑張ったことや、よいところをほめて欲しいと思っています。
- ・一人で学習することや、やり方を決めるのは難しいです。

② 学習習慣を身につけさせるためには

「何時から何時まで勉強する」という時間設定をして、学習に取り組ませてください。また、「学習する場所の周りに気が散るものを置かない」「ながら勉強はしない」など、集中してできる学習環境を整えてあげてください。まずは、正しい学習習慣を身につけることが大切です。何事も身につくには時間と手間がかかります。そのために、見守り、声をかけてあげることが必要です。お家の方が一緒に勉強をするつもりで楽しんで取り組んであげてください。

③ 小学校2年生の各学習は

- 国語** 漢字などの文字の学習。文章を読み、5W1Hを明確にできるようにする。順序立てて話す。
- 算数** 大きな数字でのたし算・ひき算、位取り、九九を学ぶ。
- 生活** 自然に親しみ、四季の変化を感じ取り、また体験することで、社会的、理科的な事象への気付きを持つ。
- 図工** 初めて絵の具に触れ、濃淡などについて学ぶ。
- 音楽** 歌、動きを通して体全体で音を体験する。
- 道徳** 自分自身・人・集団や社会・生命や自然、崇高なもの、と関わる道徳性を養う。

④ 小学校2年生の各学習の副読本は

- 国語** かん字ドリル、かん字ドリルノート
- 算数** 計算ドリル、計算ドリルノート